

会 議 録

会議の名称	令和2年度第8回 大平地域会議
開催日時	令和3年3月25日(木) 午後6時30分 開会 午後7時40分 閉会
開催場所	大平総合支所 新館2階 第三会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	(1)大平地域会議活動実績(令和元年度～令和2年度)について (2)地域自治制度、地域会議運営等に関する意見聴取 (3)令和3年4月からの市の組織に関する質問と回答について(情報提供) (4)その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
●事務局 ●会長	1 開 会 2 あいさつ 桜も満開です。オリンピックの聖火リレーも始まりました。 この地域会議も今日が最後になります。この1年はコロナの影響で慌ただしく過ぎた感じでしたが、自分たちの役目は果たせたかなと思っています。
●事務局	3 議 事 (1) 大平地域会議活動実績(令和元年度～令和2年度)について 事務局より、資料1により、令和元年度・令和2年度の大平地域会議実績について説明。資料2により、平成28年から令和3年度実施分(令和3年度分は予定)地域予算提案制度取扱事業実施状況について説明があった。
●事務局	(2) 地域自治制度、地域会議運営等に関する意見聴取 事前配布のあった資料3にもとづき、地域自治制度、地域会議運営等に関する意見を各委員から伺った。 【主な意見については次のとおり】 ・地域予算提案制度取扱事業実施前と実施後の実態調査を実施して、費用対効果の点検ができると良い。 ・今まで取り組んできた事業の分類に偏りがあることが分かった。 ・地域のことがもっと知りたいと思った。 ・もっと多くの住民から意見を吸い上げて、市全体で取り組む事業が提案できないか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・スケアードストレートなど、子どもを対象とした事業の効果は高いと感じた。 ・事業の工事費が高いと感じた。 ・スケアードストレートを見た生徒からの感想を聞き、その結果を広報紙に掲載すると良い。 ・他の地域の事例、予算の使い方も知りたい。 ・地域の人の学びの場が減っている気がする。地域の人学ぶ機会をつくれるソフト事業もできると良い。市民力の底上げ。 ・以前の地域協議会の時のような市からの意見聴取や情報提供が少ない。 ・地域会議の開催にあたり、初心者向け資料の提供があると良い。 ・市全体につながるような事業の提案も良いのではないか。 ・地域の暮らしを守る取組みを、意図的に検討することも必要ではないか。 ・地域活性化の事業の費用対効果はすぐにでるものではなく、効果が見えにくい。事業をきっかけに市民が働きかけることも必要だと思う。 ・会議室での検討のみでなく、現地での検討や研修なども有効だと思う。 ・地域予算提案制度での事業であることがもっと周知されると良い。 ・長期間で取り組んでいくことでその先に活性化があるのだと思う。 ・大平地域に住む人の目だけでは分からないこともあるので、他の地域に住む人から意見を聞く場があっても良いと思う。 ・地域に住む人が自分事として捉えられていない。子どもの視点での意見も集めてみることも良いと思う。 <p style="text-align: center;">調査票を回収し、後日取りまとめを行うこととした。</p> <p>●事務局 (3) 令和3年4月からの市の組織に関する質問と回答について（情報提供）事務局より説明があった。</p> <p>●事務局 (4) その他 特になし</p> <p style="text-align: center;">4 閉 会</p>
--	---

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	伊藤 宏幸	副会長	黒田 愛美子		
委 員	荒山 菜穂子	委 員	石塚 雄二	委 員	柏渕 敏雄
委 員	櫻井 博子	委 員	土屋 裕子	委 員	藤倉 竜広
委 員	藤崎 英治	委 員	藤野 晴彦	委 員	松本 春美
委 員	柳田 和子	委 員	和久井 紀明		

欠席者（委員）

委 員	小林 秀行	委 員	櫻岡 英之	委 員	船山 敦子
委 員	松本 和宏				

出席者（事務局）

大平地域まちづくりセンター 所長 中嶋 孝
同 副主幹 横田 学
同 主査 戸田 良訓

傍聴

なし